



多摩辺

学校だより

昭島市立多摩辺中学校

校長 喜多野 雅司

平成27年11月2日

さらなる勇気と自信を ～ 合唱コンクールを弾みに～

『合唱』、それは私達の心を豊かにしてくれるとともに、生き方にまで勇気や自信を与えてくれる大切な宝物です。合唱コンクールの当日は、子ども達の合唱を聴くため、会場内には大勢の地域や保護者の皆様方がいらしてくださいました。一方、子ども達もこの日のために精一杯に心を込め、練習に励んできました。その中でも、3年生は過去2回のコンクールを振り返りながら、心に誓うものがあつたことだと思います。

そして、午前10時30分、「開会の言葉」でコンクールが始まり、1・2・3年生の部、職員・PTA合唱、有志合唱、多摩辺学級の部、吹奏楽部演奏へと続いていきました。それぞれに心に響く内容で、子ども達のハートが会場内を覆い尽くすものでした(以下に私の審査中のメモを載せておきます)。

	曲名	審査メモ	審査結果
多摩辺学級	合奏『おもちゃの兵隊の行進曲』	身体がつい動いてしまいそうな楽しい作品に仕上げてくださいました！	<熱演賞>
	合唱『糸』	心にしみる歌声に感動させられました。本当にありがとう！	
1年	1組 『行き先』	はつらつとした感じに加え、力強さを感じました。女子の響きも印象的でした！	<最優秀賞> 3組
	3組 『今を生きる』	歯切れがよく力強さも十分な作品となりました。男女のバランスも見事でした！	<最優秀指揮者賞>
	2組 『花は咲く』	大切に歌おうとする気持ちに溢れ、心のこもった美しい作品に仕上げてくださいました！	木下さん (3組)
2年	1組 『時を越えて』	強弱に心を配り、流れるような美しい合唱でした。女子の澄んだ声も印象的でした！	<最優秀賞> 1組
	2組 『虹色の未来』	男子の声がよく通るとともに、バランスがよく美しさを感じる合唱でした！	<最優秀指揮者賞>
	3組 『生きている証』	男女の声のバランスが絶妙で、強弱にも注意し表現力豊かな作品となりました！	小林さん (1組)
3年	1組 『大きな古時計』	一語一語に心を込めながら仕上げた合唱で、流れるような美しい秀作となりました！	<最優秀賞> 2組
	4組 『虹』	透明感があり、物語が浮かんできそうなぐらいの力作に仕上げてくださいました！	<最優秀指揮者賞>
	3組 『素直なままに』	情感あふれる力強い歌声に感動しました。気持ちの入った力作を作ってくださいました！	田村さん (4組)
	2組 『ほらね』	男女のバランスが見事で、優しい気持ちがあふれてくる素晴らしい作品でした！	

ところで、今年は <有志合唱> の発表が加わり、コンクールの長い歴史の中で新たな流れが加わることになりました。コンクール自体、回を重ねながら少しずつ成長していくものだということを実感しているところです。

今回の合唱コンクールを通じ、子ども達は大切な何かをつかんだことと思います。この経験から、今後もさらに勇気と自信をもって進んでいけるよう子ども達を応援していきたいです。なお、コンクールの実施に際しては、大変大勢の皆様方からお力を頂戴し、本当にありがたい限りでした。心より感謝申し上げます。

【11月の主な行事等】 ～ふれあい・トライ&チャレンジ月間～

11月2日(月)	安全指導
11月3日(火)	文化の日
11月6日(金)	三者面談終(3年)
11月7日(土)	道徳授業地区公開講座
11月9日(月)	朝礼
11月10日(火)	三者面談終(多)
11月12日(木)	避難訓練
11月17日(火)	期末考査(理・技家・英), 職場体験(多)
11月18日(水)	期末考査(数・音・社), 職場体験(多)
11月19日(木)	期末考査(国・美・保体), 職場体験(多)
11月23日(月)	勤労感謝の日
11月30日(月)	～ふれあい・トライ&チャレンジ月間終～

「生活アンケート」
「道徳アンケート」
の実施

昨年度に引き続き、1学期に行ったアンケートを期末考査終了後に実施します。なお、集計した結果等に関しては、保護者会等でお知らせいたします。

☆☆☆☆☆☆
また、本日付でお願いします

「昭島市立学校
保護者アンケート」

の実施につきましても、ご理解とご協力をくださいますよう、よろしくお願ひいたします。

道徳授業地区公開講座

今回は、医師と患者さんとのトークで展開する道徳授業となっております。これは「いのち」や「生きること」をテーマにした授業で、全校生徒を対象に午前9時55分より体育館で約1時間30分にわたって行います。是非とも、お時間を作っていただき、その様子を参観していただければと思います。

くすみ えいじ
＜医師＞ 久住 英二 氏

*プロフィール

1999年、新潟大学医学部を卒業されてから、虎の門病院で内科の初期研修及び血液内科の専門研修を行われました。主に、血液のがんに対して化学療法や骨髄移植を数多く手がけ、臨床研究をされている先生です。

また、2008年にナビタスクリニック立川を、2012年に川崎駅、東中野駅にナビタスクリニックを開設されました。

現在は、東京大学医科学研究所の客員研究員として、社会がよりよくなるために医療の果たす役割について実践、及び研究をされておられる先生です。

よしの
＜患者さん＞ 吉野 ゆりえ 氏

*プロフィール

吉野さんは2002年に希少がんである「後腹膜平滑筋肉腫」とがん告知を受け、再発・転移のためにこの10年間で19回の手術と5回の放射線治療をされてきました。

告知を受ける前は、元ミス日本、元全日本ダンス選手権ファイナリストとして活躍されてきた方ですが、現在も東京大学医科学研究所研究員をはじめ、世界ダンス議会審査員、日本ブラインドダンス教会理事、フリーアナウンサー、執筆家等々、多方面で活躍されておられます。

「いのちの授業」は、平成22年から久住先生とともに始められ、今年で6年目となります。

* * * * *

☆ 図書室のお手伝いさんを探しています !!

多摩辺中学校では、お昼休みに生徒達の読書活動をサポートしてくださる方を探しています。サポートの主な内容は、

☆ 生徒達の読書のお手伝い(本の検索や紹介など)

☆ 図書の整理 & 貸し出し・返却の作業

です。なお、お手伝いをしていただく時間帯は <13:00~14:00> となっています。週に1回でもかまいませんので、どうしようかと検討されている方はご相談ください。お待ちしております。



連絡先：副校長(042-545-5501)